

ドル円、130 円絡みで底堅い

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 5 月 11 日

前営業日の市況

ドル円は 130.39 で寄り付いた。前日からのリスク回避的な円買戻しの流れを引き継ぎ、朝方から 130 円を割り込む展開に。ただ、内田日銀理事の金融緩和継続発言もあって下げ止まると、株価が下げ幅を縮めるなか高値 130.55 まで反発した。海外時間は米金利の低下などで再び 130 円を割り込む場面もあったが、クリーブランド連銀メスター総裁が 75bp の利上げを永遠に排除することはないと述べると、ドル円は 130 円台半ばまで上昇。130.45 で引けている。

本日のポイント

本日は米 CPI が最も注目される。食品・エネルギーを除くコア指数とともに前年比上昇率の鈍化が見込まれている。ただし、昨年 4 月は例年を上回る物価上昇が確認された時期でもあることから、焦点は前月比の上昇率となりそうだ。その点、コア指数については、前月比の伸びの加速が予想されている。昨日のメスター総裁ほか FRB 高官らの発言はタカ派的なものだった。CPI で物価上昇圧力の強さを改めて確認することとなれば、米長期金利は 3.00% 台を回復し、ドル円も強含むだろう。一方、予想以上のインフレ鈍化が確認されれば、ここもとのドル高の巻き返し、ドル円の下押し要因となる。上下に振れ幅が大きくなる可能性に注意したい。(齋藤)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
129.80~130.80	1.0480~1.0580	136.70~137.90

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	130.39	130.55	129.80	130.45
EUR/USD	1.0561	1.0585	1.0526	1.0529
EUR/JPY	137.38	138.06	137.04	137.31
GBP/USD	1.2329	1.2375	1.2292	1.2317

	終値	(前日比)
日経平均	26,167.10	-152.24
ユーロストック 50	3,554.80	+27.94
FTSE100	7,243.22	+26.64
ダウ工業	32,160.74	-84.96
ナスダック	11,737.67	+114.42
上海総合指数	3,035.84	+31.70
CRB 商品指数	297.09	-2.36
WTI 原油先物	99.76	-3.33
金先物	1,841.00	-17.60
VIX 指数	32.99	-1.76

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	家計調査消費支出(前年比、3月)	▲3.3%	▲2.3%
18:00	独	ZEW 景況感調査(現況指数、5月)	▲35.0	▲36.5
18:00	独	ZEW 景況感調査(期待指数、5月)	▲43.5	▲34.3

時刻	地域	イベント
20:40	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁挨拶
22:15	米	リッチモンド連銀バーキン総裁講演
23:00	独	ドイツ連銀ナーゲル総裁講演
2:00	米	3年物国債入札
2:00	米	ウォラーFRB理事/ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演
4:00	米	クリーブランド連銀メスター総裁講演
8:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁討論会

※時刻は東京時間、市場予想はBloomberg調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.046%	-0.005%	0.247%	-0.001%
独国債	0.161%	-0.068%	1.000%	-0.095%
米国債	2.614%	0.019%	2.994%	-0.043%
英国債	1.328%	-0.065%	1.848%	-0.108%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.013%	+0.004%
ユーロ円金利先物	100.055 p	+0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01906%	+0.00019%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+0.00000%
米国 FF Rate	0.83%	+0.00%
米国 TB3ヵ月	0.8764%	+0.0765%
USD-LIBOR6ヵ月	1.93200%	-0.04814%
EURIBOR6ヵ月	-0.20200%	-0.01900%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.37820%	+0.00500%

※「米国 FF Rate」のみ as of 5月9日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年11月10日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年11月12日

(出所)為替のデータは発行4本値、その他のデータはBloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
10:30	中	消費者物価指数(前年比、4月)	1.8%	1.5%
10:30	中	生産者物価指数(前年比、4月)	7.8%	8.3%
14:00	日	景気一致指数(3月速報)	97.0	96.8
14:00	日	景気先行指数(3月速報)	100.9	100.0
21:30	米	消費者物価指数(前年比、4月)	8.1%	8.5%
3:00	米	財政収支(4月・億ドル)	▲2,200	▲2,256

時刻	地域	イベント
15:00	ユ	エルダーソン ECB 専務理事講演
16:15	ユ	ドイツ連銀ナーゲル総裁講演
17:00	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
17:50	ユ	オランダ中銀クノット総裁講演
18:30	独	10年物国債入札
1:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁討論会
2:00	米	10年物国債入札

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。